

																		(別添資料1)		
事業所名		ローゼルこどもDayさぼーとV				支援プログラム（放課後等デイサービス）				作成日		R7	年	1	月	25	日			
法人（事業所）理念		広がる可能性は小さな一歩から”SOMETHING NEW DAY” 1.運動で増える笑顔つながる心～子どもたちの笑顔と未来のために～ 2.たくさん遊び！たくさん学び！たくさん笑おう！～たくさんのできたを自信に～ 3.可能性を育み個性を豊かに～自分らしさを無限大に～																		
支援方針		法人基本支援方針：運動により多くの酸素が脳に行き渡り脳の活性化を促すことで障がいの軽減を図る。 事業所の支援方針：運動療育を基に室内外で運動プログラム（サーキットトレーニング/体幹トレーニング/SST）や人と関わる力やコミュニケーション能力が向上出来るよう特性に応じた支援を行う。																		
営業時間		平日 土・祝日等	10 9	時	0	分	から	18 17	時	0	分	まで	送迎実施の有無	あり						
		支 援 内 容																		
本人 支援	健康・生活	法人方針：健康な心と身体を養い病気の予防や健康状態の維持を行い自分の体を大切に、命の大切さを身につけていきます。 事業所取り組み：毎日の通所を通して生活リズムの安定を図り、健康に過ごします。発達特性に合わせた生活動作の訓練を行い、身辺自立に向けて支援します。																		
	運動・感覚	法人方針：五感（視覚、聴覚、触覚等）を十分に活用し自分自身の体の使い方を知り豊かな感性や知覚を身につけていきます。 事業所取り組み：さまざまな遊びや活動を通して、運動機能や感覚の感じ方を体感トレーニング等で姿勢を保つ筋力や体幹の維持強化を図る。																		
	認知・行動	法人方針：季節を通し自然や人間の生活に変化のある事に気づき、習得した情報から好奇心、探求心を養い認知機能の向上を図っていきます。 事業所取り組み：1日のスケジュールの視覚化、遊びの中で（視覚/聴覚/触覚等）感覚を刺激し時間やルールを意識させ達成出来た事を褒めて、自己肯定感を育みます。																		
	言語 コミュニケーション	法人方針：経験したことや考えを自分なりの言葉や様々な方法で表現する力を養い、コミュニケーションの手段を習得し自己肯定感を高めていきます。 事業所取り組み：集団活動や遊び/SST等の機会を通じて、コミュニケーションにより相手の気持ちや自分の考えを徐々に伝えられるよう支援していく。																		
	人間関係 社会性	法人方針：社会生活における望ましい習慣や態度を身につけ、愛着や信頼感の形成を行い情動の調整を大人と一緒にいきます。 事業所取り組み：集団での活動に参加する事の楽しみを感じる事でルールやマナーを守る事を理解し様々な体験を積み社会性が身につくよう支援する。																		
家族支援		法人方針：子育てに前向きな気持ちで向き合えるよう相談しやすい環境を作り家族の精神面のケアも行います。 事業所取り組み：発達状況や特性の理解に向けた相談援助を行なっている。									移行支援		法人方針：自分らしさを発揮しながら地域で暮らす同年代のこどもと繋がり地域社会へ参加できるよう支援していきます 事業所取り組み：移行先に支援を継続出来るよう、これまでの支援経過、支援方法等に、関する情報を共有しています。							
地域支援・地域連携		法人方針：各関係機関から得た情報を共有し子どもたち一人一人を多くの目で見守り安心して地域社会へ移行できるよう支援していきます。 事業所取り組み：学校や相談支援事業所などと会議等を開催し情報を共有し連携を図っている。									職員の質の向上		法人方針：入職時による新人研修の元、理念、指針を伝え事業所内研修、外部研修等から知識や技術を習得し質の向上へ繋げていきます。 事業所取り組み：市町村の研修に参加し、スタッフの知識と支援の向上を図る。事業所内ミーティング							
主な行事等		年に一度：グループ全体での運動会 年に一度：グループ全体での音楽祭																		